

令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅱ		実習	鮫島 一雄・堂脇 ゆかり・酒巻 直美 坂東 恵美子・安村 明子・藤 信太郎 福林 秀幸・前川 加奈・小林 正明	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
135 時間 （ 3 単位）		回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
評価実習(理学療法評価の一連の過程を理解・経験する実習) 患者さまの疾患・症状から適した情報・検査項目を挙げ、検査を見学・協同参加・実施する。各検査結果の関連を説明し、患者さまの抱える問題点を挙げ障害像を把握する。				
授業の到達目標				
1. 適切な身だしなみ、共感的態度をもって、より良い人間関係が構築できる 2. 対象者に対して医療人としての対応ができる 3. 理学療法士の施設での位置づけ、業務内容が理解できる 4. 検査項目・情報収集項目の抽出・取捨選択の理由を説明できる 5. 学生により実施されるべき評価項目(水準Ⅰ)を実践することができる 6. 検査結果の関連性について説明できる 7. 対象者が抱える課題を抽出し、その抽出理由について説明できる				
回	内容			
	実習前オリエンテーション			
	施設実習 1週目			
	施設実習 2週目			
	施設実習 3週目			
	実習後報告会			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点				
その他		実習内容、実習後報告会など総合的に評価する		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載	実習のてびき配布			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
課題以外にも自分が知識不足、技能不足と思ったことは自己研鑽すること。 新型コロナウイルス感染症のため、変更する場合がある。				